



シンフォニア通信 第16号



東京都日野市東平山 3-1-19

社会福祉法人 大家族

特別養護老人ホームシンフォニア

～ごあいさつ～

今年は梅雨明けがハッキリしないうちに厳しい暑さとなったり、梅雨のような天気が続いたり、体調管理の難しい気候となっておりますが、7月は皆様にこの夏を元気に乗り切っていただくため、20日の土曜日には夏祭りを、また前後の15日と28日には保谷太鼓と寿太鼓の勇壮な演奏を、そして最終週にはひよこハウス豊田の園児たちによるおみこしパレード、そうらん踊りなどを催しました。

利用者の皆様には各行事をそれぞれに楽しんでいただけたようですが、特に夏祭りは、日野囃子保存会によるお囃子、日赤奉仕団有志による和踊り、中央大学竹桐会による和楽器演奏などとともに、ボランティアの皆様による各種模擬店の出店など、懐かしい思い出がよみがえるひと時となったのではないかと感じております。皆様顔をほころばせ参加されていたのがとても印象的でした。

これも一重に多くのご家族族の皆様にご参加をいただき、ともどもまつりを楽しんでいただいた賜ものと心より感謝申し上げます。

地域の皆様から保育園の子供たちまで、幅広い方々に行事などを通じて施設運営に参画いただいておりますことは、当施設の運営理念であり法人名ともなっております「大家族」の実践が徐々にできてきたのではないかと感じているところです。

今後もますます多くの皆様のお力をお借りし、利用者の生活が豊かなものとなるよう努めてまいりたいと考えております。

また、今施設では利用者の日々の生活の中にセラピー効果が期待できるのではないかと考え、首都大学東京の和田一義准教授のグループが研究しておりますアザラシ型ロボット・「パロ」(裏面写真)を受け入れております。

よく高齢者施設では犬や猫などのペットと触れ合う活動が知られていますが、このパロもロボットではありますが、声掛けなどに100種類以上の反応を示すことができる機能を持っており、パロとのふれあいで見せる皆様の様子は優しさがあふれ、心から楽しんでいるようです。

心理面や生理面、また社会面などで大きな効果を期待できるものと感じております。

今後も施設では多様な取り組みにチャレンジしていきたいと考えております。皆様のご理解ご支援をお願い申し上げます。

社会福祉法人 大家族

施設長 樫村正男

～イベント紹介～



↑職員と利用者様による華やかで楽しいフラダンス。



↑日赤奉仕団 有志の会の皆様による盆踊り。利用者様も参加されました。



↑御囃子連合会の皆様 → 迫力ある御囃子に夏祭りの会場が一層盛り上がりました。



↑中央大学 『竹桐会』による「初夏の印象」と「六段の調」の和楽器演奏。和楽器の音色に皆様真剣に聞き入っていました。



↑ 昨年にも増して盛り上がるソーラン節

夏祭りにご参加いただきましてありがとうございました。

出店はかき氷、たこやき、ヨーヨー、わたあめ、のみもの、ゲームコーナーなど。

大勢のボランティアの方のご協力にて出店や催し物で夏祭りがより賑やかになりました。

利用者様やご家族の皆様にも少しでも夏祭りの気分を感じて頂ければと思います。



アザラシ型ロボット
「パロ」

